

開館 20 周年記念講演会

南極大陸に挑む～やまと隕石発見 50 周年～

隕石の宝庫、南極での隕石探査と自然について紹介します。

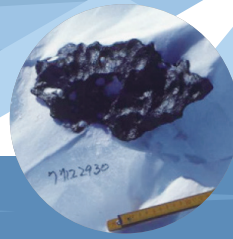
と き 12 月 22 日 午前 11 時～正午

ところ サイエンスショールーム

講 師 日本南極地域観測隊第 42 次隊員 船木 實

参加費 無料 ※申し込み不要

● 午後 1 時 30 分～50 分、講師による展示解説を行います。(要観覧料)



いのち
生命の海から

学芸員 森 浩嗣

皇帝！忍者！勇魚！

当館のクジラ化石が新種「インカクジラ」と認定されて今年で 3 年目。このインカクジラは有名なインカ帝国から名前がつけられています。通常こうした学名はラテン語から名づけられていたが、最近では現地の言葉も使われています。インカとは「皇帝」を意味しており、インカクジラは日本語で「皇帝クジラ」という意味になります。名前の意味が分かれると興味もわきますね。インカクジラの体長は約 8 メートル、一方、世界最大のシロナガスクジラの体

長は約 30 メートルですから、インカクジラは名前負けしているかもしれません。

名前と言えば、三重県で発見された化石は、忍者イルカを意味する「ニンジャデルフィス」と名づけられました。

また、岐阜県で発見された化石は「イサナセタス」と名づけられましたが、この名前は日本の古語で鯨を意味する「勇魚」と、ラテン語でクジラを意味する「セタス」から名前が付けられています。いわば鯨クジラとも言える奇妙な名前なのです。

そんな個性的な名前を持つ化石たちのレプリカを展示する特別展を開催します。東海地方で発見された 700 万年前のクジラ化石と当館の「皇帝クジラ」の競演です。皇帝！忍者！勇魚！と、面白い名前を持つ化石が科学館に大集合します。玄関先で寝そべった「皇帝」と共に皆さんの来館をお待ちしています。

開館 20 周年記念特別展

ペルーの対岸・東海地方にもいた！
インカクジラの先駆者たち

と き 12 月 8 日～3 月 1 日

ところ 3 階科学ひろば

入場料 無料



ショー

ワークショップ

おはなし

コンサート

12 月 イベントカレンダー

各イベントの時間・定員・参加方法などは科学館ホームページでご確認ください。

28 27
日 金



宝箱の中の原石から
宝石をさがそう！



小学校中学年向けがく教室
ストロークでつくるパンフット
～音のひみつ～



「いのちはどこから？」
展示解説

22
日



講演会
「南極大陸に挑む
～やまと隕石発見 50 周年～」

21
日



おはなしライブ
カレンダーづくり

19
日



一般科学講座 第 3 部
大人の理科授業 ユーリカ！



海岸通りスイーツコンサート
極上の響きとリズム～マリンバ
ソロ・デュオコンサート～



小学校低学年向けがく工作室
きょう、ゆるゆるモビールを作ろう

15
日



木工で来年の干支作り

14
日



ビーズツリーのストラップ



小学校高学年向け理科実験室
あなたの脳はだまされている？
～錯視の世界～

8
日



展示解説
「日本のクジラ化石」

7
日



科学ふしぎ発見！

1
日



ウズラ卵でサイエンス